

平成29年度 第2回 函館市恵山地域審議会会議録

開催日時	平成29年10月31日 火曜日 15時00分～16時43分			
開催場所	函館市恵山コミュニティセンター 集会室			
内 容	<p>1 議 題</p> <p>(1) 前回の意見等の集約結果と取組状況について</p> <p>(2) 平成30年度地域別事業計画(案)について</p> <p>(3) 地域振興全般に関する意見交換について</p> <p>2 その他</p> <p>(1) 恵山観光の現状と今後の展開</p>			
出席委員	齊藤勝昭会長 蔦 秀子 委員 及川良子 委員	岸本静香副会長 山口イチ 委員 伊勢英男 委員	長田征洋 委員 渡部春枝 委員 赤井昭江 委員	横手義孝 委員 鳴瀬道幸 委員
	(計 11名)			
欠席委員	東福和彦 委員	成田 力 委員	北村優和 委員	笹田 陽 委員
	(計 4名)			
報道関係	北海道新聞社 1名 函館新聞社 1名			
事務局 出席者 職氏名	松塚 康輔 恵山支所長 田中 修一 恵山支所地域振興課長 吉村 純子 恵山支所市民福祉課長 寺澤 輝義 恵山支所産業建設課長 福井 正人 恵山病院事務長 大野 孝悦 恵山教育事務所長 川村 恭規 恵山支所地域振興課主査 伊藤 勝利 恵山支所地域振興課主査 坪 直也 恵山支所地域振興課主事 成田 勝純 恵山支所地域振興課主事 平 浩之 恵山支所地域振興課主事	(企画部 計画推進室) 東出 洋幸 計画調整課主査 品田 朋廣 計画調整課主事	(計 13名)	
1 開 会 (15時00分)				
田中課長	<p>本日は、ご多用のところ、ご出席をいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>定刻となりましたので、平成29年度第2回函館市恵山地域審議会を、はじめさせていただきます。</p> <p>なお、本日の会議は、地域審議会の設置に関する規程第8条第5項の定めによりまして、公開としております。</p> <p>はじめに、会議の開会にあたりまして、当審議会の会長より、ご挨拶をいただきたいと思っております。</p> <p>齊藤会長、よろしく申し上げます。</p>			

2 あいさつ	
齊藤会長	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>本日は、委員の皆さまには、何かとお忙しい中、ご出席いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>秋の深まりとともに恵山の山すそも紅葉で彩られるようになり、山からは秋の収穫の便りも届くようになりました。</p> <p>また、漁港の沿岸では冷たい風が吹く中、養殖昆布の種付けが行われるなど、忙しい時期を迎えているものと思います。</p> <p>さて、本日の審議会は、平成30年度地域別事業計画（案）などについて、ご意見をいただくことになっております。</p> <p>皆さまの忌憚ない、ご意見・ご提言をお願いいたしまして、開会のあいさつとさせていただきます。</p>
田中課長	齊藤会長、ありがとうございました。
3 職員紹介	
田中課長	<p>また、本日の審議会において、企画部から職員が出席しておりますので、ご紹介いたします。</p> <p>企画部計画推進室計画調整課 東出主査です。</p> <p>同じく 品田主事です。</p> <p>それでは、これより会議を進めてまいります。進行につきましては、地域審議会の設置に関する規程第8条第2項の規定に基づき、議長を会長にお願いしたいと思います。</p>
4 出席委員の報告	
齊藤会長	<p>それでは、会議次第の3、出席委員の報告についてですが、本日の出席委員は15人中11人と、過半数を超えていますので、地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の規定により会議は成立していることをご報告いたします。</p>
5 議題	
齊藤会長	次に、議題の4（1）「前回の意見等の集約結果と取組状況について」事務局から説明させます。
田中課長	<p>前回の意見等の集約結果と取組状況について、ご報告させていただきます。</p> <p>前回は平成29年7月28日に第2回地域審議会を開催してございます。</p> <p>意見要望等でございますが、鳴瀬委員の方から、平成28年の事業実績の学校教育の充実予算が1,500万円もあるが249万4千円しか使っていないが、毎年このような状況なのかというご質問がございました。当日お答えできなかったもので、今回別紙の資料でご説明したいと思います。後ほど教育事務所の大野所長からご説明させていただきます。</p> <p>2つ目です。長田委員の方から高齢者緊急通報システムについて、町内会で調査をし、設置世帯を調査するという事は、個人情報保護法に触れるのか。また、個人情報保護法に触れない範囲で情報の提供をお願いしたいというご意見がございました。当日吉村課長の方から個別にどの世帯にシステムを設置しているかについては出せないと思うが、町単位で何世帯が設置しているかはお知らせできると思いますとお答えさせていただきました。また町内会が会員個々の同意を得て個別に設置状況を調査することは制限されるものではございませんけれども、個人情報保護法のルールにのっとり収集・管理する必要</p>

	<p>があるものと考えております。</p> <p>3つ目でございます。薦委員の方から、小中学校の年間行事の記録を10年くらい前からデータ化して保護者に配布をしているが、今年から小学校は配布しないとなったが、教育委員会からの規制があったのかとのご質問がございました。当日、大野所長の方からは、今年度規制があったかについては認識しておりませんが、市内全般では実施している学校、していない学校それぞれありますけれども、保護者の要望もありますので、最善の方法を見つけ出ししていきたいと学校側から聞いているとお答えをさせていただきました。取り組み状況ですけれども、学校に対しましては、保護者と十分な協議を行いながら進めていくよう再度要請をしている状況でございます。</p> <p>最後に成田委員ですけれども、道道日浦豊浦間について落石防止の工事があるかどうか、何か情報が入っていないかというご質問がございました。寺澤課長の方からは、函館建設管理部では土のうをしばらく置いておく。御崎地区ではフェンスを設置しているが、そのようなことが出来ないかお願いしているところですのでこのことでした。取り組み状況ですけれども、函館建設管理部の方では平成29年度に調査、設計を行いまして、平成30～31年度に落石対策工事を予定しているということでございます。</p> <p>それでは、大野所長の方から先ほどの部分説明させていただきます。</p>
大野所長	<p>資料1のあとに添付されております正誤表より説明させていただきます。学校教育の充実のところで、平成28年度の予算と実績額の差異についてのご発言でした。これにつきましては、恵山中学校の暖房用ボイラーの取替工事が事業計画通り実施されておまして、予算額1,500万円に対して1,401万9千円の実績額となっております。そのほかに、えさん小学校、恵山中学校の現在の建物の維持補修費が合わせて249万4千円となっておりますので、合計で、平成28年度の実績額につきましては1,651万3千円となっております。以上でございます。</p>
斉藤会長	<p>ただ今の説明について、ご質問、ご意見等がございましたら、お願いします。</p> <p>(意見なし)</p>
斉藤会長	<p>次に、議題の(2)に入らせていただきます。</p> <p>「平成30年度地域別事業計画(案)について」事務局から説明をお願いします。</p>
田中課長	<p>それでは、「平成30年度地域別事業計画(案)について」ご説明させていただきます。</p> <p>資料2、「平成30年度地域別事業計画(案)」をご覧ください。</p> <p>中段の枠の中に記載しておりますが、この資料につきましては、合併建設計画などをもとに、恵山支所と企画部計画推進室計画調整課が、平成30年度に想定されるものを記載し、お示しているものでございます。予算要求の有無などは不確定な状態のものとなっております。</p> <p>今回の地域審議会におきまして、委員の皆さまのご意見などをお伺いし、その後、事業の必要性や緊急度、また、費用対効果などを十分考慮し、本庁の担当部局とも協議しながら、予算要求作業を進めてまいりたいと考えております。</p>

	<p>それでは、1ページをお開きください。資料の見方でございますが、左の列は、合併建設計画の5つの基本目標にかかる主要施策を項目別にしておりまして、真ん中の列が全地域にわたるもの、右側の列に恵山地域にかかわるものを記載しております。</p> <p>それでは、恵山地域にかかわる事業を中心に、各担当課からご説明をさせていただきます。</p> <p>はじめに、地域振興課でございます。</p> <p>6ページをお開き願います。</p> <p>基本目標2の「安全で快適な生活環境を充実するまちづくり」のうちの(3)「交通・情報ネットワークの形成」の「その他関連事業の推進」でございますが、恵山地域の欄に地域内交通確保対策事業としまして、地域住民の福祉活動や社会活動のための地域福祉バス、次に、教育委員会所管ですが、児童・生徒のためのスクールバス、次に、恵山病院の患者送迎バス、最後に市民福祉課所管ですが、つつじ保育園の園児送迎バスの運行事業でございます。これらについては平成30年度も継続して実施してまいりたいと考えております。</p> <p>地域振興課からは以上でございます。</p>
吉村課長	<p>続きまして、市民福祉課関連部分についてご説明いたします。</p> <p>資料の8ページをご覧ください。</p> <p>「やさしさとぬくもりのあるまちづくり」(3)高齢者福祉の推進のうち、その他関連事業の推進中、恵山福祉センター整備事業と10ページの連携と「交流によるまちづくり」(1)住民参加の促進のうち、地域コミュニティ施設の整備中、恵山市民センター整備事業につきましては、福祉センターおよび市民センターの屋根改修工事および源泉設備のメンテナンス等を計画し、予算の獲得に向けて作業を進めております。</p> <p>市民福祉課からは、以上でございます。</p>
寺澤課長	<p>続きまして、産業建設課所管分の事業につきまして、説明させていただきます。</p> <p>資料2の1ページをお開きください。</p> <p>1「多様で力強い産業を振興するまちづくり」(2)水産業の振興のうち、漁港整備については、今年度に引き続き山背泊漁港の道路補修整備が予定されております。</p> <p>場所についてはウニ種苗センターの前の道路を向こうの岸壁の方まで整備するという内容となっております。</p> <p>漁場の造成では、水産環境整備事業につきましては、日浦地区でコンブ礁が5セット予定されております。</p> <p>ウニ・アワビ種苗等放流につきましては、恵山地域では、ウニ深浅移殖放流事業では、180万個の移殖が予定されております。</p> <p>ウニ種苗生産供給事業では、キタムラサキウニ190万個の生産供給が予定されております。</p> <p>ナマコ種苗放流事業では、7万5千個の放流が予定されております。</p> <p>その他関連事業の推進では、水産多面的機能発揮対策事業として、恵山地域全域において母藻の設置、岩礁清掃、モニタリングを行う予定となっております。</p> <p>資料の2ページをお開きください。</p>

	<p>(3) 農林業の振興では、市有林の整備が平成29年度と同様に高岱町と柏野町で予定されております。</p> <p>資料の4ページをお開きください。</p> <p>(5) 観光の振興でございます。</p> <p>各種イベントの支援につきましては、恵山つつじまつりやごっこまつりの開催について支援を行う予定でございます。なお、平成30年度は第50回つつじまつり、ごっこまつりは第29回となっております。</p> <p>資料の6ページをお開きください。</p> <p>(5) 生活環境の整備充実でございます。</p> <p>公園・緑地等の整備では、つつじ公園整備事業として、通称前山の草刈りを継続して行うほか、恵山海浜公園整備事業を予定しております。</p> <p>産業建設課からは以上でございます。</p>
大野所長	<p>教育事務所より説明させていただきます。</p> <p>9ページをご欄ください。</p> <p>4「いきいきと学び地域文化を育むまちづくり」(1)生涯学習の推進、(2)学校教育の充実、(4)特色ある地域文化の創造のところで、それぞれ「その他関連事業の推進」において、市内全域にわたるものとして載せておりますが、現在、予算策定中でありまして、記載されている項目は、教育委員会として想定している事業計画でございます。</p> <p>なお、恵山教育事務所所管としての平成30年度事業計画につきましては、基本的に平成29年度と同様の内容と考えておりまして、恵山ふれあいいきいき大学をはじめ、水泳、バトミントンなどのスポーツ教室、地区文化祭の開催事業を予定しております。以上、ご説明とさせていただきます。</p>
福井事務長	<p>恵山病院の事業計画についてご説明します。</p> <p>7ページをご覧ください。3のやさしさとぬくもりのあるまちづくり(1)の保険医療の推進の中の医療機器の購入他についてですが、医療機器のリースを計画しております。また、医師の招へいですが、眼科と整形の診療応援を来年度も継続したいと思っております。以上でございます。</p>
斉藤会長	<p>それぞれご説明がございました。ご質問・ご意見等はございますか。</p>
鳴瀬委員	<p>ウニの説明など、出来れば、今年度の実績を書いた方が分かりやすい。個数だけ書いてあっても、今年の数がかかっていない。</p>
寺澤課長	<p>資料の方は今後そのように訂正させていただきます。ウニの深淺移植放流については毎年180万個ということで実施しております。</p>
鳴瀬委員	<p>わかりました。</p>
長田委員	<p>市民福祉課長にお伺いします。8ページの(3)高齢者福祉の推進、その他関連事業の推進で恵山福祉センター整備事業とあるが、どのように整備するのか。</p>
吉村課長	<p>いまお尋ねがありました、恵山福祉センター整備事業については、市民セン</p>

	<p>ターと福祉センターとは一体的な施設となっており、両施設の屋根の改修を予定しております。台風ですとか、強風の被害で、屋根のシートの部分にかなりの破損が起きておりますので、その改修工事を計画したいと考えております。</p> <p>そのほかには、源泉の井戸ですが、今の井戸は平成26年度に新しく掘削した井戸でございますけれども、そのメンテナンスとして、一度ポンプを上げて、中の井戸の状況をチェックするためにも、点検をしていきたいと計画しております。屋根の方については、長期間の休館は必要ないと思いますが、ポンプを上げるということで予算がついた場合には、もしかすると、短期間、1か月にもならない、数日かとは思いますが、臨時的な短期の休館は必要になるかもしれません。今のところでは、そのような内容となっております。</p>
長田委員	<p>分かりました。ありがとうございます。</p>
蔦委員	<p>8ページの地域高齢者福祉の推進というところですが、その他の関連事業の推進の中に、恵山地域には載っておりませんが、高齢者等在宅生活支援事業の中に東部地区の外出支援サービスというものがあります。実際にこの地域でも市の方から委託を受けまして、社協が実施しておりますけれど、恵山地区でやっているサービスは、車いす対応で病院の方に送迎したりということですが、それに対応できる車がなく、現在南茅部から借りて実施しているという状況です。旧4町村の中で、榎法華と戸井地区にはそれに対応する車がありますが、この地域だけがなく、そして現在4地域の中でも高齢化率が47%と高くなっております。これからまた通院する方は増加すると思えますし、また病院の送迎車がありますけれど、病院の送迎車は車いす対応にはなっていないんですね。それで地域の病院にかかるにしても、外出支援サービスというものが出ていかなければ通院できないという現状でありますので、出来ましたら、対応車両をこの地区にもなんとか配備していただけないものかと思っております。以上、お願いということで、よろしく申し上げます。</p>
吉村課長	<p>今蔦委員の方からご要望としてありましたことにつきましては、事業を行っているのは、蔦委員がおっしゃっていただきましたように社会福祉協議会へ委託して行っている事業でございますので、実態の方を今お話しいただきましたので、確認いたしまして、意見があったということをお伝えしながら、またこちらも本庁の保健福祉部の方に意見を伝えてきたいと思えます。</p>
蔦委員	<p>よろしく申し上げます。</p>
鳴瀬委員	<p>今恵山地区の障がい者の会の活動なんかはどういうくらいの形になっていきますか。</p>
吉村課長	<p>恵山地区の障がい者の会の活動という事ですが。</p>
鳴瀬委員	<p>ええ、前はよくあって、運動会に行ったり、いろんな体育大会みたいに行ったりとかあったんですよね、障がい者の方として。会も存在してたし、前の町長さんが会長をやったときや、その後も色んな活動があったんです。ところが今は総会もあるのか、何もあるのか、そういう案内もこの頃来ないみたいだし、そういうことも無くなったのか、どうなったのか。</p>

吉村課長	市民福祉課の方で直接所管している事務局関係には、障がい者団体の会は、地元の方にはないんですけども、関係団体ですとか、社会福祉協議会ですとか、本庁の方に確認してみたいと思いますので、時間の方を頂きたいと思います。
鳴瀬委員	わかりました。
横手委員	次の地域振興にも関係するし、その他の恵山観光の現状と今後の展開というのがありますが、これにも関係する件で、6ページに公園緑地等の整備とありますが、これの28年度、29年度の予算を見ると、ありきたりの草刈りとかつつじまつりとかそれらの予算が組まれていたんですね。29年度は確か海浜公園の草刈りだけだったので、今回資料を見た時に、ちょっと期待したんですよ。恵山観光の現状と今後の展開を入れたという事は、今回つつじ公園整備事業とか海浜公園事業とか少し造成事業をやって、漁業の造成事業とかあるんですけども、そういうような関係の予算もぐっと組んでもらって、そして観光事業に少し力入れてもらえるのかなという期待感を持ったんですよ。そしたら今説明を受けたら別にそういうようなこともないなということで、ちょっと期待外れの感があるんですが、次の議題に出てくる中で話がでるのか、その辺ちょっと期待を持って聞きたいんですけども。
寺澤課長	あくまでもこの資料には、過疎計画ですとか、もっと大きい計画に載っているもので、記載されているものです。ここに載っているつつじ公園整備事業に関しては、委員がおっしゃったとおり、前山の草刈りだとかつつじ公園の草刈りしかない。それから恵山海浜公園の整備事業については、これまで載ってこなかったんですけども、平成11年にオープンしまして、平成20年くらいに大きな整備・改修をしてるんです。来年30年になって、10年、10年と考えると、ちょうど一度大きな整備事業をした方がいいんじゃないかなと思ってまして、まだ金額は言えませんが、予算要求はしたいなと思っています。それで海浜公園を整備していきたいと思っています。そのほかの観光事業につきましては、後でまたご説明させて頂きたいなと思っております。
横手委員	期待しております。
斉藤会長	海浜公園の整備事業で、もしある程度の構想があつたら若干言った方がいいのではないか。
寺澤課長	いまちょうど事業費要求ということで、予算要求をしているところだが、今回は海浜公園のキャンプ場から片側という事で、考えているのは遊具が一個少なくなっていて、噴水の方もまだ黄色いテープが巻かれている状況になっていますので、それを何とか整備できればなと思っているのが一つと、キャンプ場が一面グリーンの芝ですごく見晴らしがいいんですけども、管理という面から言うと、条例上は、自由に立てていいよ、テント一張りいくらだよ、という感じなんですね、そうすると、今テントが大きくなってきて、自由に立てて煩雑になってたり、管理上うまくいっていない。それをもう少し整理して、区画割りみたいなものができればいいかなと考えています。

斉藤会長	横手さんよろしいですか、観光の部分はまた後で説明があると思いますので。
横手委員	はい、ありがとうございます。
及川委員	道の駅のことなんですが、食堂が休業してるような感じに見受けられるんですが、現状をお知らせいただきたい。来年春のつつじまつりまでには何とかしていただきたいという考えです。何かそれに対して計画がありますかどうか、お願いしたいと思います。
寺澤課長	道の駅のレストランは、なかなか皆さんご存知のように、うまく進んでいないということでございまして、私がこちらに来てからずっと懸案になっているところです。昨年業者が決まって出したんですけれども、今年も4月からリニューアルでコックさんが代わりまして、運営したんですけれども、8月くらいからコックさんが体調を崩しまして、それで休業が続いていました。10月は土日だけの営業で体調を見ながらやっているようなんですが、今シーズンも4月から10月までということで契約なんですけど、来年4月からはまた元気にレストランをオープンするように指定管理者と一緒に考えてきたいと思っております。
及川委員	ありがとうございます。
斉藤会長	他にございませんか。他になければこれで議題の(2)を終わらせて頂きます。次に、議題の(3)地域振興全般に関する意見交換に入らせて頂きます。それでは地域振興全般に関してご意見等ありましたらお願いいたします。
長田委員	先ほどの6ページ目の(4)の下で、ごみのことで、先日のクリーン作戦の中で、うちの町内会の役員から、最近不法投棄が目につくという話があり、皆さんもご承知のとおり、日浦トンネルとサンタロトンネルの国道沿いの周辺に結構まとめて袋をきれいに結んで捨てている。それは過去からだが、役員会で月に1~2回でもいいから、定期的に行政の方から不法投棄の放送をいれておいた方がいいのではないかという話がでたが、どうか。
寺澤課長	道路に関係するという事で言えば、たしかに行き帰り見るとペットボトルが転がっていたり、袋が積まれていたりするが、それは国道あるいは道道、それぞれの管理者がいますので、それに通報します。
長田委員	毎日でなくていいので、月に1回か2回、忘れたところに放送があれば、緊張感を持つのではないかと。放送を聞いたからといって直るかとなればそうでもないかもしれないが、そういう声を出しておいた方が、地域の人でも安心できるのではないと思うが。トンネル内、国道沿いの道路の脇のものが一向に減らないが、そのくらいのことはやってもいいのではないかと思います。
斉藤会長	処理センターの方でパトロールはやっていないのか。
寺澤課長	処理センターの方でもパトロールはしています。

岸本副会長	<p>ちょっと話をしてみます。</p> <p>赤い羽根共同募金の件ですが、 どうしてあれは600円と決まっているのか。集金する人からも、600円くださいとは言えないとよく言われる。募金元からは、600円くれなかったら600円でなくていいと言われているとのことだが、自分としても募金に金額が決まっているのはおかしいと思っていた。予算のために、大体の金額を決めるのは分かるが、ちょっとおかしいのではないか。</p>
吉村課長	<p>直接、市の所管ではなく、社会福祉協議会の方で、福祉活動のために赤い羽根共同募金で皆さまからいただいたものを財源にして色々な福祉活動に役立てるための募金と聞いております。赤い羽根共同募金だけではなく、色々な募金について、金額を規定するというのは本来は違うとは思いますが、目標額、やりたい事業の関係ですとか、一種の目安として、そういうものを設定していると聞いておりますので、あくまで目安の金額となりますので、金額については、その金額に満たなくても、あるいは多くても、募金という趣旨からすれば、頂けるといえるものは有難いものなのではないかと思えます。ただ、事務局であります社会福祉協議会の方には、本日の席で、こういう意見があったということはおたくしの方からも伝えておきたいと思えます。以上でございます。</p>
岸本副会長	<p>では、金額をいくらですと言わずに募金ですという形が望ましいのではないかとこのことを伝えていただければと思えます。</p>
山口委員	<p>一応600円というのが目安なんですけど、それより金額が少なくても、多くてもという地域がありますので、どうしてもやっぱり集めにくいからということで、低い金額で集めている所も実際にあります。それよりももっと大きい金額で実際に下さっている方もあると聞いております。</p>
及川委員	<p>地元に戻元されること言って。</p>
吉村課長	<p>赤い羽根共同募金は、皆さまからいただいた募金をもとにして、地元で行っている、恵山地域で行っている、色々な福祉活動の方にその資金が入っているというふうに聞いてますので、そのためにも皆さん活動を充実させたいという思いがあって、ある程度の目安の金額というのを設定しているというのは聞いております。ただ、その金額には縛られるものではないということは、募金の趣旨として事務局の方も理解しているとは思えますので、受け止め方の問題ですとか、いろいろお知らせの仕方もあるかとは思えますので今日のお話の方をしっかりと伝えていきたいと思っております。</p>
長田委員	<p>600円と決まっているのは頭の痛い所だが、各地区の領収書を渡すときはあくまでも600円は目安ですので、強制的に600円に決まっていますという事は言わないでくださいということは各地区には言っているはず。</p>
岸本副会長	<p>でもみんな600円と言う。</p>
長田委員	<p>役員ならびに班長の人に600円は目安ということが伝わっているか伝わ</p>

	っていないかということだと思う。
岸本副会長	還元されることもわかっているし、寄付するのは全然いい。ただ、金額を決められるのが嫌だなど。班長さんからの伝わり方で集金する人によるんでしょうけれど。
斉藤会長	一度集金する方々に周知徹底を、課長、よろしくお願いします。
斉藤会長	発言がないようですので、議題の（３）はこれで終了いたします。貴重なご意見ありがとうございました。 それでは、次に次第の５，その他に移ります。（１）の恵山観光の現状と今後の展開について事務局からお願いいたします。
寺澤課長	（パワーポイントをもとに説明）
鳴瀬委員	こういうパンフレットがあったら、できたら、映像もあるのだから、例えば函館の小中学校に行って、遠足にここにきてもらえないだろうかとか。自分が子供のころは、家から恵山の山まで、小学校３年生くらいからは、毎年歩いて遠足に来ていた。もう少し子供たちに恵山に親しんでもらう方法、少しでも学校の方と協力してやったら、やっぱり子供たちの気持ちにそういう物が芽生えてくると、地域に対する思いも変わってくると思うので、検討してみてください。
寺澤課長	はい。
山口委員	日曜日の朝刊、赤恵山を見た時に、最近一生懸命登山をやっていることがわかったので、どういう人たちが来られているのかを知りたいが、参加されている人は、地元の方ではなくて、遠くから来られている方ですか。
寺澤課長	登山会はほとんどはやっぱり市内です。今回一番遠かったのは、広島県です。広島から１名、札幌から２名、後は全員市内および近郊からです。
山口委員	昔は恵山から椴法華に行くコースをよく登っていた。このマップが出来た時にはすぐもらって来た。登山するときには、登る山の高さで申請書を出さないといけないのか。
寺澤課長	恵山と海向山の時は出していただいた方がいいです。
山口委員	インターネットでもできますよと書いていましたが、突然山に登ろうとしたときに、ちゃんとできる場所が今回できたということですか。
寺澤課長	今入山届の箱は出来ているが、中身が出来ていない。渡島総合振興局の許可を得ないといけないので、渡島の許可をもらって、小屋の中に紙があって、それを書いていただいて、横にポストがありますので、そのポストに入れていただくというような仕組みにしたいと思っています。

<p>蔦委員</p>	<p>今日は初めてこんなすごいものを見せていただいて、地元において感激していますが、最近小学生の遠足も登山しないようになってきた。恵山にいないければ登れないこの時期に、先生方に恵山のすばらしさをもう少し教えてほしいなど思って。転勤されてきた先生方ばかりでなく、支所の職員の方も登ってない方たくさんいらっしゃると思うんですね。それで恵山の地区が素晴らしいという事を、もう少し皆さんに、地元の間人だけでなくて、そういう方にも教えていただければと思います。もう少し学校、役所にPRしていただくよう、お願いします。</p>
<p>横手委員</p>	<p>今を見せていただいて、課長さん、だいぶ苦勞して立派なものを作ってもらったなど、本当に感激しています。予算のない中で、色々苦勞話をして頂いたが、ぜひこれを続けてほしい。それで聞きたいのが、先ほど話の中で10年単位のスパンで予算を考えられるという話があったが、今はどの時期なのかこれから恵山の山に対して観光をメインにしてどのような造成を考えられているのか聞きたい。</p>
<p>寺澤課長</p>	<p>先ほど10年単位と言ったのは「なとわ」の方です。「なとわ」は前は10年に1回改修したので、やはり10年たったら、もう一度改修する必要があるだろうということで、平成30年に改修しようということです。</p>
<p>長田委員</p>	<p>最近よく聞く雲海と赤恵山、2つ恵山にいいものがあると分かって、勉強になった。</p>
<p>齊藤会長</p>	<p>みなさまからそれぞれ意見がございました。 なお、大野所長から発言を求められておりますので、大野所長。</p>
<p>大野所長</p>	<p>恵山教育事務所より、報告事項として2点、報告させていただきます。 まず1点目ですが、恵山総合体育館の屋根の改修工事の完了と開館についてでございます。地域の皆さまに大変ご迷惑をおかけしておりましたが、10月25日付で工事を完了しましたので、明日11月1日より通常通り開館いたします。どうぞ地域の皆さんにご周知頂きますとともに、ご利用いただきますようお願いいたします。 次に2点目です。プール事業という事で、平成29年度より恵山のプールの廃止を正式に決定しまして、代替え措置として、南茅部プールを使用して各事業を行う予定でございました。事業そのものも順調に経過をしまして、その事業内容としましては、小学校の水泳事業、小学生の水泳教室、夏休みのプールと3つに分けて実施されております。小学校の水泳事業につきましては、6月から9月まで、5回、授業を行っております。1年生から6年生まで、のべ155名の児童が参加して、楽しく授業を行ってまいりました。また小学生の水泳教室につきましては、函館水泳協会から指導員3名を派遣して頂きまして、8月9日から12日までの4回、延べ39名の児童が参加して行われております。さらに夏休みプールですけれども、8月2日から、18日までの間で6回、行っております。のべ14名の児童が参加しております。全体でのべ208名の児童が参加して楽しくプール事業を行っております。また事業の実施にあたりましては、小学校水泳事業のための南茅部プールを午前中に臨時的に開館していただいて、使用しております。また、恵山小学校および体育館か</p>

<p>齊藤会長</p>	<p>ら、南茅部プールまでの臨時バスを運行して対応しております。以上でございます。</p>
<p>松塚支所長</p>	<p>支所長よろしいですか。</p> <p>いろいろ貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。恵山地域におきましては、函館市内で一番高齢な方が恵山地域から出ておられて、109歳の方でございます。そうした中で考えますと、やはり元気で長生きしていただくというのが、我々行政としてアシストしていかなければ、そういう環境を作っていくことが行政として大切なのではないかなというふうに思っております。そうした中で今の観光だとか、色々な種をまいていくということで考えております。今年についてはハードの面では豊浦の共同墓地の市道を作りました。それから9月には市民センターも再開しております。今は体育館ということでやっておりますけれども、ハード、ソフト、色々やっていきたいんですが、出来る部分と出来ない部分があるものですから、皆さんの方から貴重なご意見、例えば今のポイ捨てだとか、啓発だとか、そういうことも色々考えていきたいと思っておりますので、今後もよろしく願いいたします。</p>
<p>齊藤会長</p>	<p>ありがとうございました。それでは、この辺でその他を終了させていただきたいと思っております。以上で、本日の日程はすべて終了いたしました。次回の開催は来年3月を予定しております。日程、議題内容については、正副会長にご一任願いたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(承認の拍手)</p> <p>ありがとうございます。それではこれを持ちまして、平成29年度第2回函館市恵山地域審議会を終了いたします。委員の皆さま、大変ご苦勞様でございました。</p>
<p>閉 会 (16時43分)</p>	